

京大総合博物館～ 法然院の森・自然観察

担当：3 班



京都のミュージアム巡りの第二弾で、京大総合博物館を計画しました。膨大な量の学術標本を見るだけでも価値がありますよ。昼食は京大食堂の学食にしました。午後は市民グループが「**豊かな自然を未来へ**」の思いで活動している法然院の森を訪ねます。皆さん奮ってご参加下さい。

- 【日 時】 2020. 02. 07 (金) **雨天決行**
【集 合】 京阪出町柳駅改札口・9 時 40 分
【行 程】

京阪出町柳駅出発 **9:45**→京大総合博物館 **10:00～10:50**
→京大食堂学食 **11.00～11.45**→法然院の森センター
12.30～15:00 解散・市バス南田町 or 浄土寺から乗車

- 【持ち物】 飲み物、雨具、ストック、トレッキングシューズ、
観察用具

- 【費 用】 博物館入館料(400 円/人)、法然院講堂使用料(5000 円)、
ボランティア心付(5000 円)はそら組負担。

博物館は 70 歳以上は無料です(証明書持参して下さい)

【参 考】

京大総合博物館—京都大学が 1897 年開学以来収集してきた貴重な学術標本(自然史、文化史、技術史)、教育資料など 260 万点が収蔵展示されている、日本最大級の大学博物館です。

法然院の森—環境学習活動を行う市民グループが東山山麓に広がるお寺の森をフィールドの中心として「**豊かな自然を未来へ**」の思いで森の手入れなど野外活動を行っている

